

《在宅医療学生実習サイト原稿用紙》

記載日 2005年 7月 15日

<施設概要>

医療機関名 鈴木内科医院

所在地 〒143-0023 東京都大田区山王 3-23-8

TEL 03-3772-1853 FAX 03-5743-3656

院長名 鈴木 央 担当者名 鈴木 央

電子メールアドレス suzuki-naika@nifty.ne.jp

ホームページアドレス なし

現在診療中の在宅患者数 40名前後

大学医学部・看護学校等の実習施設になっている場合はその旨お書き下さい
東邦大学医学部 慈恵医大 東京医科歯科大 その他研修医受け入れ中

<学生実習受け入れについて>

① どのような学生ならば実習受け入れ可能ですか マルをつける・複数回答可

A. 医学部学生 (a.高学年のみ可 b.低学年でも可)

B. 看護学生

C. その他の医療福祉系学生

D. (a.学生からの申し込みのみ可 b.教員からの申し込みも可)

② 実習受け入れ時期

A. 随時

B. 特定時期のみ 例：夏休み時期

(研修医受け入れの関係で変動します。夏休み期間は大丈夫なことが多いですが、相談して決めていきましょう。ただし一度に受け入れることができるのは1人とさせていただきます。)

③ 事前連絡の方法

A. (8) 週間前までに担当者に (a.電話 b.電子メール c.文書) で連絡を要する。

B. 事前レポートの提出 (a.要 b.不要)

C. 教員の依頼状 (a.要 b.不要)

D. その他の受け入れ条件 (実習終了直後、当院の実習ノートに感想を記入していただきます。その後別にレポートを提出していただきます。)

④ 実習受け入れ担当者ご氏名・内線電話・電子メールアドレス等

鈴木内科医院 副院長 鈴木央

〒143-0023 大田区山王 3-29-1

Tel 03-3772-1853 Fax03-5743-3656

E-mail suzuki-naika@nifty.ne.jp

自宅

E-mail oh-suzuki@mtj.biglobe.ne.jp

<自由記載欄>

当院は在宅医療も行うプライマリ・ケア診療所です。午前、午後に外来診療を行い、その合間に訪問診療を行います。おそらく、日本で最も多いタイプの在宅医療スタイルではないかと思えます。普通の診療所が行う、普通の在宅医療はいかにあるべきなのか。在宅医療において、何ができて、何ができないのか？ 私たちもその答えをいまだに探しています。

最も得意としている領域は 在宅ターミナル・ケア。その歴史は院長の時代より 30 年になろうとしています。本質は数日の実習では伝えられないかもしれませんが、自宅で生活している臨死期の方々が、病院で過ごしている同様な病状の方々とどのように異なるのか、覗いてみると良いと思えます。良い「体験」になることと思えます。

このような機会によって得られた「体験」によって、皆さんの中で何かが変わるかもしれません。もしかすると「体験」が「新たな気付き」に昇華し、皆さんが新しい、より穏やかな医療や福祉の担い手の一人になるかもしれません。そうなる日を私たちは待っているのです。

実習終了直後、当院の実習ノートに感想を記入すること、実習終了後 4 週間以内にレポートを提出することがルールです。このような振り返りを通して、何かを「気付く」ことができるでしょうか、試してみてください。